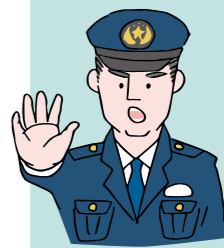


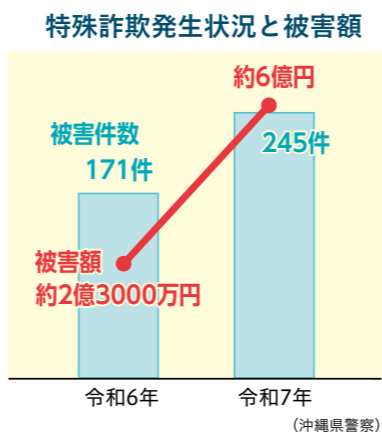
特殊詐欺の被害に遭わないために「闇バイト」は犯罪です!!



特殊詐欺被害の現状

令和7年の県内における特殊詐欺被害の認知件数は暫定値で245件（令和8年1月現在）、被害額は約6億円で1件あたりの平均被害額は約240万円となっています。

令和6年と比べて大幅に増えていて、特に県内で多かつた手口は「オレオレ詐欺」101件、「架空料金請求詐欺」97件、「還付金詐欺」14件で、この3つの手口で被害全体の約9割を占めています。



特殊詐欺の手口と対策

オレオレ詐欺

以前は親族を装って事件・事故に対する示談金等を名目にお金を要求していました。近年は他府県の警察官を名乗り、電話で「あなた名義の口座が犯罪に使われている」などと嘘を言って被害者を慌てさせ、SNS等でビデオ通話に誘導した後、二セの警察官が画面越しに警察手帳



や逮捕状を見せ「お金の流れを調べる必要がある」などと嘘を言って現金を振り込むよう要求する手口となっています。

※令和7年中のオレオレ詐欺は、すべて二セ警察官を名乗るものとなっています。

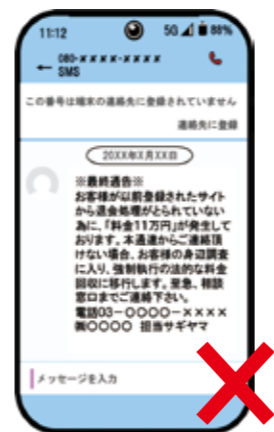
【対策】

- 警察官がビデオ通話で取り調べをしたり、逮捕状を見せたり、お金を請求したりすることはありません。
- 国際電話番号からの着信をブロックしましょう。
- 電話番号の頭に「+」や「184」等の見慣れない番号や登録していない番号からの着信は詐欺を疑いましょう。
- 警察庁ホームページから特殊詐欺対策アプリをダウンロードして、詐欺電話をブロックしましょう。



特殊詐欺対策アプリ

架空料金請求詐欺
パソコンの画面に「あなたのパソコンはウイルスに感染しています」といった文言とともに連絡先を表示させ、連絡してきた被害者にパソコンの修理（サポート）名目で電子マネーカードを購入させたりします。その他にも有料サイトやクレジットカード、電話料金の未払いがあると不特定多数の者にメールを送信して、連絡してきた被害者を言葉巧みに信用させてお金を騙し取る手口です。



に現金を振り込ませる手口です。

【対策】

- 市役所職員などが電話でATMの操作をお願いすることはありません。
- ATMを操作してお金を受け取る

- ことではありません。
- 県警察ではSNSやメールで防犯情報の発信をしています。被害に遭わないためにも詐欺の手口を知りましょう。

【対策】
● 「電子マネーカードを買って、ID番号を覚えて」は詐欺です。
● 身に覚えのない請求は、一人で判断せず、すぐに家族や友人、警察署に相談してください。

還付金詐欺

役所等の職員を装って「払いすぎた税金（または年金）の還付手続きをするのでATMに向かってください」「今日までしか手続きができないので急いで」などと嘘を言って被害者にATMを操作させて指定口座



防犯情報を
受け取れます



安心ゆいメール



県警察公式LINE



県警察公式X

身近なSNSやネットには「闇バイト」に引き込む情報が紛れ込んでいる!

「#高収入」「#高額バイト」「#ホワイト案件」「#即日即金」「#誰でもできる簡単な仕事」などと、仕事の内容を明らかにせず、著しく高額な報酬の支払いを示唆するなどして、犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。
軽い気持ちで応募して個人情報教えてしまうと、強盗や詐欺などの犯罪行為に加担させられ、逮捕されることとなります。

闇バイトのトラブルに遭わないために

犯罪行為への加担を断ろうとしても、個人情報等を基に犯行グループから脅迫され抜け出せなくなります。

- SNSやネット上の求人情報は、発信元が信頼できるか必ず確認してください。
- 簡単に大金を稼げるバイトはないという意識を持ちましょう。
- 万が一、闇バイトに応募してしまったら、一人で悩まず、すぐに警察（#9110）へ相談してください。

知らなかったでは、終わらない
「闇バイト」は犯罪です
募集内容に不安を感じたら!
#9110にお電話を
警察庁



問い合わせ 沖縄県警察本部生活安全企画課 電話：098-862-0110 (代表)

